

図書館講座「坪内逍遙の生い立ちと魅力」

令和2年2月24日(月) 午後2時～3時

参加者 57名

講師：林 和利さん

(伝承文化研究センター所長、元名古屋女子大学教授)



逍遙先生が太田で過ごした幼年時代の話から始まりました。父親からは几帳面・真面目な性格を受け継ぎ、芸事好きの母親からは幼い頃から文芸に親しむ機会を与えられたといえます。

後半は、逍遙先生の魅力について。小説家としてのみならず、芸術理論家、劇作家、教育家、シェークスピアの翻訳家など多方面にわたる業績が紹介されました。



この講演会は、「坪内逍遙博士顕彰会」と協働で開催しました
会場には、講師が紹介された本をはじめ、講演会に関連する図書の展示も行いました